

品川区少年サッカー連盟・大会共通事項

大会参加にあたって

〈約束「問い合わせについて」〉

- ・大会参加にあたり不明な点がある場合には、問い合わせフォームより連絡してください。
- ・連盟理事に直接の問い合わせはしない。(理事役員会での決定事項以外は採用しないため。)

「公益財団法人 東京都サッカー協会への直接の問い合わせ」はしない。

〈適用大会〉

* 品川区長杯 (品川区主幹)

* 連盟会長杯

* ケーブルテレビ品川杯

* 教育長杯

* いるカップ

* ふよふよ杯

* エコカップ3年生大会

* しながわ CITY 杯

大会参加にあたっての注意事項

〈大会に出場する前に〉

1. エントリー表を期日までに提出をする。
2. 参加チームは必ず決められた会議、抽選会などに出席する。
3. 各大会の注意事項は応援の保護者も含めて各チームの責任の下、周知徹底する。

〈大会当日〉

1. 監督、コーチは選手の体調、負傷の状況把握をして管理すること。
2. 大会会場にはできるだけ、公共交通機関を利用する。
3. 会場に入ったら受付をすませ、本部の指示を受ける。
4. 選手、父兄は、各自ごみ袋を用意して、ごみは必ず持ち帰るようにする。

〈試合では〉

*チーム代表者およびチームの引率指導者は、

1. 各大会要項を熟読し、理解して厳守すること。
2. 審判や選手への暴言暴力は処分の対象となる。
3. 応援する保護者の言動にも留意する。

〈協 力〉

1. 会場の準備、後片付けは、参加する全チームは協力すること。
2. 選手や応援の父母などに事故が発生した場合は、自己責任とチーム内の協力体制で処置するこ

と。

3. 会場には原則、犬、猫などのペット類を連れてこない。

4. 本連盟・運営本部は「各種ガイドライン」に基づき運営を行う。各チームは理解をし協力すること。

大会の競技規程について

〈参加者資格について『複数チームエントリー規定』〉

●総括事項

1. 実施年度の品川区少年サッカー連盟に加盟登録したチームの選手。
2. 当該学年で年齢が超過している選手については出場を認める。
3. 参加チームは単一チームとする。なお、合同チームで出場する場合は事前に連盟の承認を得ること。
4. 参加チームは年間を通じ、傷害保険（スポーツ安全保険など）に加入のこと。
5. 試合毎にベンチに入ることができるチーム役員の数、2人以上の引率指導者がベンチ入り必須とし、最大5人までとする。但し、引率指導者は参加するチームを掌握指導できる責任ある成人でなければならない。

●複数チームエントリーについて

1. 品川区少年サッカー連盟は複数チームエントリー制を導入する。
2. 複数チームエントリー制を採用する、または、一部ないし今後採用する場合は下記の少年サッ

カー連盟「複数チームエントリー規定」に従うものとする。

『複数チームエントリー規定』

- 1) 複数チームエントリーについての上限は設けない。
- 2) 各大会に、複数チームエントリーする場合は、当該学年の選手が必ず参加していること。
- 3) 複数エントリーチームの監督・指導者の兼務を認める
- 4) 同一会場での開催時は、安全面の考慮から4名以上のスタッフを帯同させること。

『大会毎の複数チームエントリー細則』

※ 各大会共通

- ・2 チームエントリー当該学年が9名以上登録。
- ・3 チームエントリー当該学年が17名以上登録
- ・4 チームエントリー当該学年のみで形成すること

〈移籍について〉

● 『移籍規定』

<定義>

1. 移籍とは、登録年度途中で現在所属しているチームを脱退し、別のチームに所属変更することを言う。品川区少年サッカー連盟（以下、本連盟）では、4月の新年度への切り替えで、別のチームに所属変更する場合は、移籍とみなさない。
2. 移籍は、選手の権利であり、誰でも、いつでも、どこへでも、理由に関係なく（一方的に強引な補強目的を除く）行うことができる。移籍先での大会や試合への参加については、大会前のメン

バー表提出によるものとする。

<手続き>

1. 選手が移籍を希望する場合、以下の手続きを行う。
 - ① 当該選手の移籍元チームは、連盟 HP より速やかに抹消の報告をすること。
 - ② 移籍先チームは、追加登録を行うと同時に、登録費を本連盟へ振り込むこと。
 - ③ 移籍先チームは、登録費を振込後、選手登録票・振込報告書を同時に HP より提出すること。

<競技規則について>

1. 試合は実施年度の日本協会「サッカー競技規則」および「8人制サッカー競技規則」に準じる。ただし、連盟大会要項および各大会で定められた「大会要項細則」が優先する。
2. キックオフから、ボールが直接に相手ゴールに入った場合は、得点を認めず、相手チームのゴールキックで再開する。
3. 試合形式は各大会の「大会要項細則」による。
4. 試合時間、アディショナルタイムは各大会の「大会要項細則」による。
5. 試合ごとの選手登録数は各大会の「大会要項細則」による。なお、共通事項として各大会当日にやむを得ない理由により、事前登録及び予定した選手が出場できない場合は、大会本部に理由書（証明など）を提出することで、選手変更および補充ができることもある。
6. 試合は8人制競技とする。（区長杯は11人制競技）
 - ・前半の試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。両チームとも8人が揃っていないと、試合は開始されない。

・試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールド上に8人いない場合でも、試合は続行される。

・試合終了時、フィールド上に6人未満の場合は、試合は不成立となる。なお、主審の許可を得て、用具を正すまたは負傷の処置で一時的に6人未満の場合はその限りではない。なお、速やかに復帰または交代して、6人以上の競技者数にするものとする。

・退場を命じられた場合は、交代要員の中からすぐに補充する。主審は競技者の補充が行われている間は、試合を停止する。

7. 交代は交代ゾーンを使用しての「自由な交代」を採用する。

・交代手続きは主審に通知する必要がある。ただし、ゴールキーパーの交代は、ボールアウトオブプレー時に主審に通知する。ただし、区長杯は適用外。

8. ベンチには試合毎に2名以上5人以内のチーム役員と登録選手が入ることができる。交代要員はビブスなど、登録選手と区別できる服装にすること。

9. 競技のフィールドの大きさはタッチライン長さ68m、ゴールライン長さ50mを基本とする。

また、ゴールやフィールドの各エリアの大きさは16歳未満の競技者用を基本とする。テクニカルエリアの設置は各大会の「大会要項細則」による。

10. ハーフタイムのフィールド内練習は原則、次の試合チームとする。

11. ボールは4号球とし、本連盟が提供する。なお、チーム出しの場合、試合開始30分前にはコート本部へ持ち寄ること。

12. しながわCITY杯・3年生エコカップについては、予選リーグのみ固定番号ではなくてもよい

(予選リーグ時 CITY 杯はビブス着用も認める)。トーナメントより固定番号とする。

4年生以上の大会について、大会期間中は固定番号とする。

〈ユニフォームについて〉

1. 実施年度の日本サッカー協会「ユニフォーム規程」および「通達事項（過去を含む）」に準じる。なお、年度期間内において、日本サッカー協会よりユニフォームについて、改正通達、各種通知があった場合の適用時期は、品川区少年サッカー連盟より通知を行う。
2. 本連盟の公式試合において、ユニフォームは正、副の2着を持参すること。なお、正、副のユニフォームは同じ番号とし、大会における選手番号は当該大会期間中、同じ番号で選手固有のものとする。
3. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判断しにくいときは両チームの立会いのもとに、その試合に着用するユニフォームを決定する。
4. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別できるものでなければならない。なお、今現在、不明確と判断される黒や紺色のシャツを保有しているチームは、着用できる期間は次にユニフォームを新調するまでとする。
5. 選手番号は、シャツの前面および背面に表示して、服地と明確に区別し得る色彩であり判別が容易なサイズであること。
6. ユニフォームのデザイン、ロゴなどが異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。なお、原則、公式競技会におけるビブス着用は不可とする。
7. ゴールキーパーのショーツ、ソックスは最初からフィールドプレーヤーと同じでも良い。

8. ソックステープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同じ色でなくても良い。また、チーム内での統一も必要ない。

9. アンダーシャツ、アンダーショーツならびにタイツの色は問わないが、チーム内では同色のものを着用する。なおゴールキーパーはフィールドプレーヤーと異色で良いが統一すること。

〈懲罰事項について〉

* 懲罰基準

「品川区少年サッカー連盟・規律フェアプレー委員会懲罰規程」による

* 適用範囲

「品川区少年サッカー連盟が主催する大会に関わる、連盟役員、大会運営部の個人およびチーム、チーム役員、チーム関係者、選手」とする。

1. 試合における懲戒罰事項

① 試合において主審より退場を命じられた選手またはチーム役員は、自動的に次の同一競技会

(同一競技会終了の場合は直近の公式試合)に1試合出場できない。その後の処置は連盟規律委員会により行われる。

② 累積警告が2回に達した選手も自動的に次の同一競技会(同一競技会終了の場合は直近の公式試合)に1試合出場できない。